

STAGE+を楽しむ(324)(HP 収載)
—マーラーの交響曲第 8 番《千人の交響曲》—

1. 始めに

前報(323)に引き続き、STAGE+のマーラーの交響曲第 8 番変ホ長調《千人の交響曲》の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、前報(323)に引き続きマーラーの交響曲第 8 番変ホ長調《千人の交響曲》を選びました。

Mahler: Symphony No. 8 (Live at Concertgebouw, Amsterdam, May 2025)

演奏:

ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団,

指揮:

クラウス・マケラ

曲目:

グスタフ・マーラー 交響曲 第 8 番 変ホ長調《千人の交響曲》 第 1 部

I. 現れたまえ、創造の主、聖霊よ

II. いと高きにある恵みにて満たしたまえ

III. われらが肉体の脆き弱さに

IV. Tempo I. Allegro, etwas hastig

V. われらが肉体の脆き弱さに II

VI. そが光にてわれらが感ずる心を高めたまえ

VII. 護り神と呼ばれし精霊

VIII. 父なる主に栄光あれ

交響曲 第 8 番 変ホ長調《千人の交響曲》 第 2 部

I. Poco adagio

II. Piu mosso. Allegro moderato

III. 森の梢揺らぎて

IV. 永遠の愉悦の炎

V. わが足もとで岩の断崖が重たく

VI. 霊の世界の気高い人間がひとり

VII. 愛を揮う聖らかな贖罪の少女たちの手から

VIII. 地上の残り滓を運ぶのは

- IX. 岩の頂をめぐって霧のようにたなびき
X. 世を統べるいと美しき乙女
XI. 触れることのかなわぬあなたにも
XII. パリサイ人の嘲りにもかかわらず
XIII. 類いなきあなた様
XIV. 手足も遅しく、この方は早くも
XVa. さあ、いらっしゃい！あなたはもっと高い場所へとお昇りなさい
XVb. 悔い改むる優しき方々よ
XVI. 移ろい行くものはなべて



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への **Crystal EpY-G** の接続を継続し、PC の仮想アース **Crystal E Jtune** を連結しています。

また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に **OPT ISO BOX** を適用し、**OPT ISO BOX** の AC アダプターの DC ケーブルに **FX Audio** の **Petit Susie Solid State** を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

今回、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続は、LAN **iPurifier Pro** の交換後に元に戻しています。

今回は、PC の受信からクロック入力の修理済の **Brooklyn DAC+** に送り出しています。また、PC と **Brooklyn DAC+** の間の介在は、**iPurifier USB** からインフラノイズの **USB** アキュライザーに交換しています。クロック入力には **ABS-7777** を適用しています。

《千人の交響曲》は、合唱とオーケストラとソリストの歌唱から構成される壮大な構成

の大曲です。

伸び伸びとしたソリストの歌唱とスケールの大きい合唱がコンサートホールに響きわたります。

一方、第2部の冒頭の合唱が入らない、オーケストラの弱音では、繊細な表現や低弦のピチカートも明瞭です。

第1部、第2部とも終章の盛り上がりでも破綻を見せません。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用し、ABS-7777 からのクロック入力の Brooklyn DAC+ に送り出し、PC と Brooklyn DAC+ の間には USB アキュライザーに交換した結果、合唱の入った大曲のローレベルの表情から壮大な盛り上がりまで破綻なく再生できました。

以上